

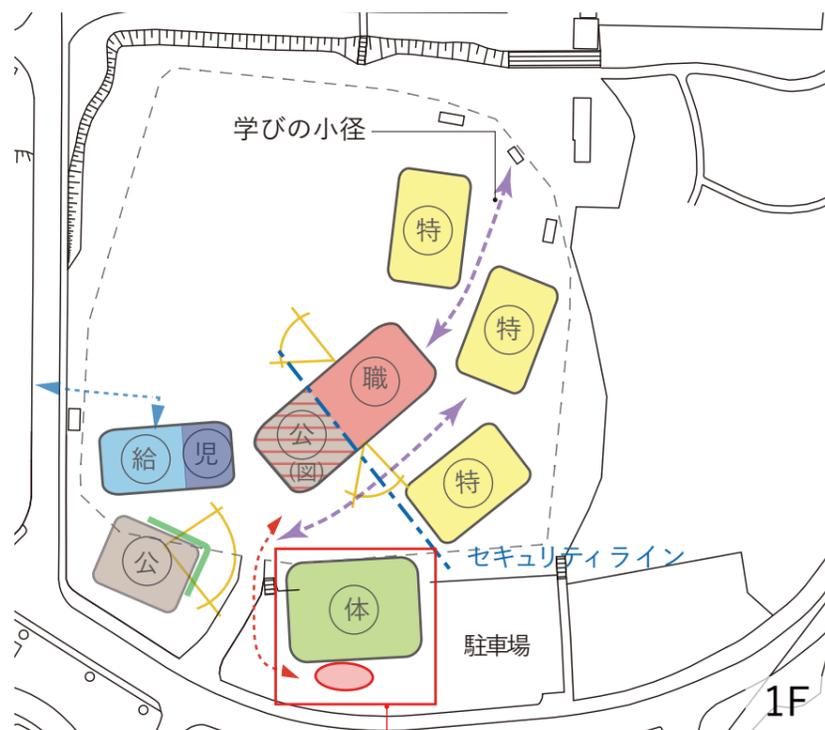
桜島地域における義務教育学校

2023.04.05

大西麻貴 + 百田有希 / o+h

# 配置について

前回2/15の住民説明会から、配置について変更しました。



- |  |          |  |            |
|--|----------|--|------------|
|  | 教室棟      |  | 図書館・ランチルーム |
|  | 公民館      |  | 職員室        |
|  | 給食室      |  | 体育館        |
|  | 火山学習センター |  | プール        |
|  | 児童館      |  |            |

- 縁側
- 子どもの通学動線
- 給食の搬入動線
- 視認できる範囲

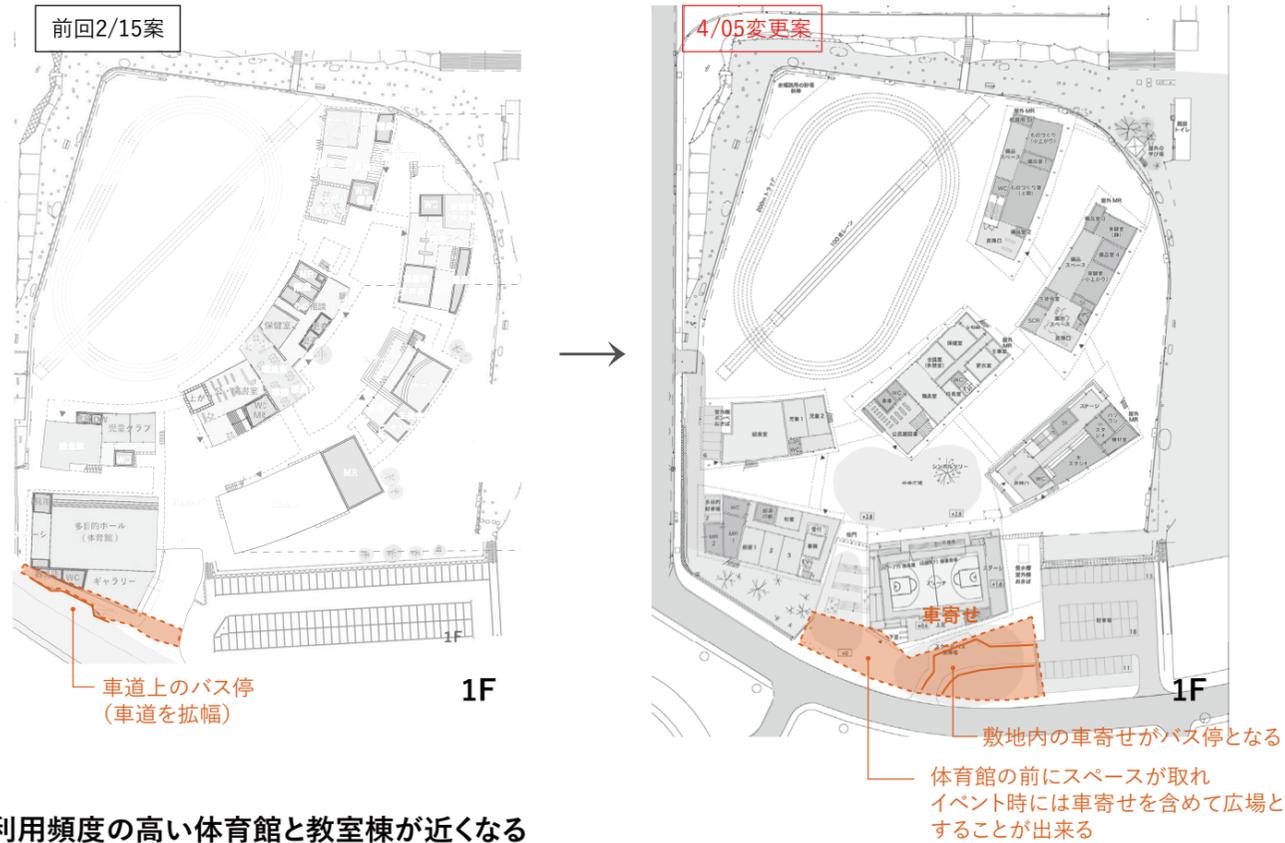
- ・体育館を駐車場側に移動することで敷地にゆとりをもたせる
- ・ランチルームを給食室に近づけ、図書館ゾーンと少し距離をとると同時に火山学習センターと連携しやすい配置に
- ・公民館を学校来訪者の見守り拠点と位置づける

①体育館と公民館・プールの位置を入れ替える

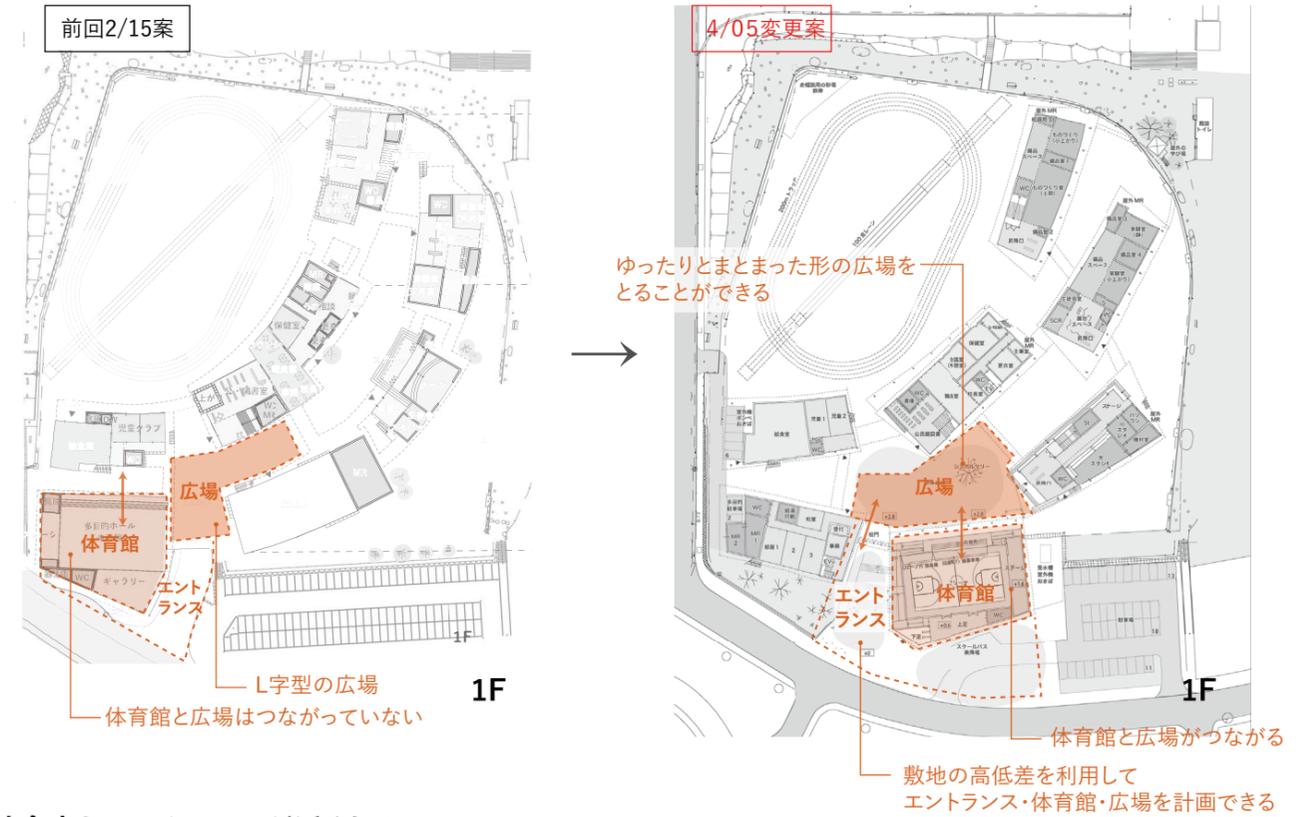
# 配置変更における改善点

配置を変更することで以下の点が改善されると考えます。

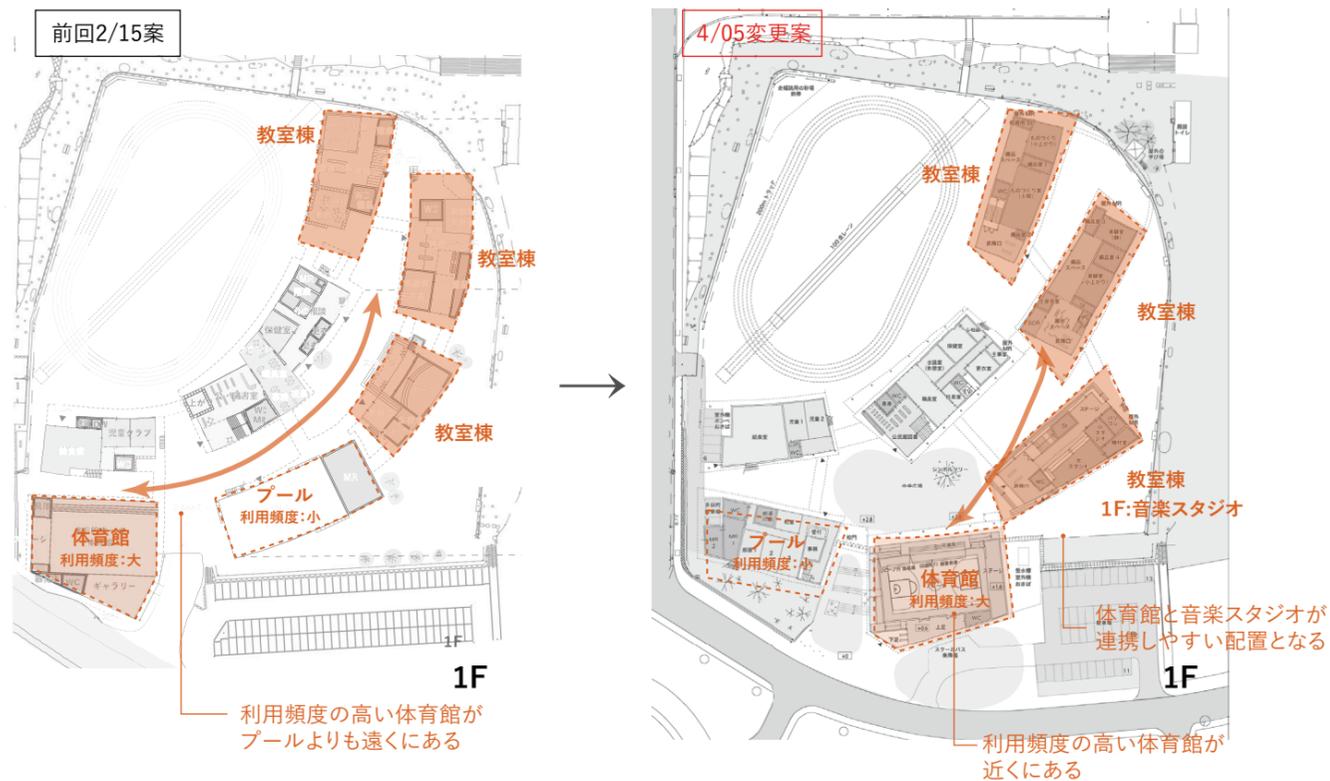
## ① バス停の安全性の向上+イベントスペースの創出



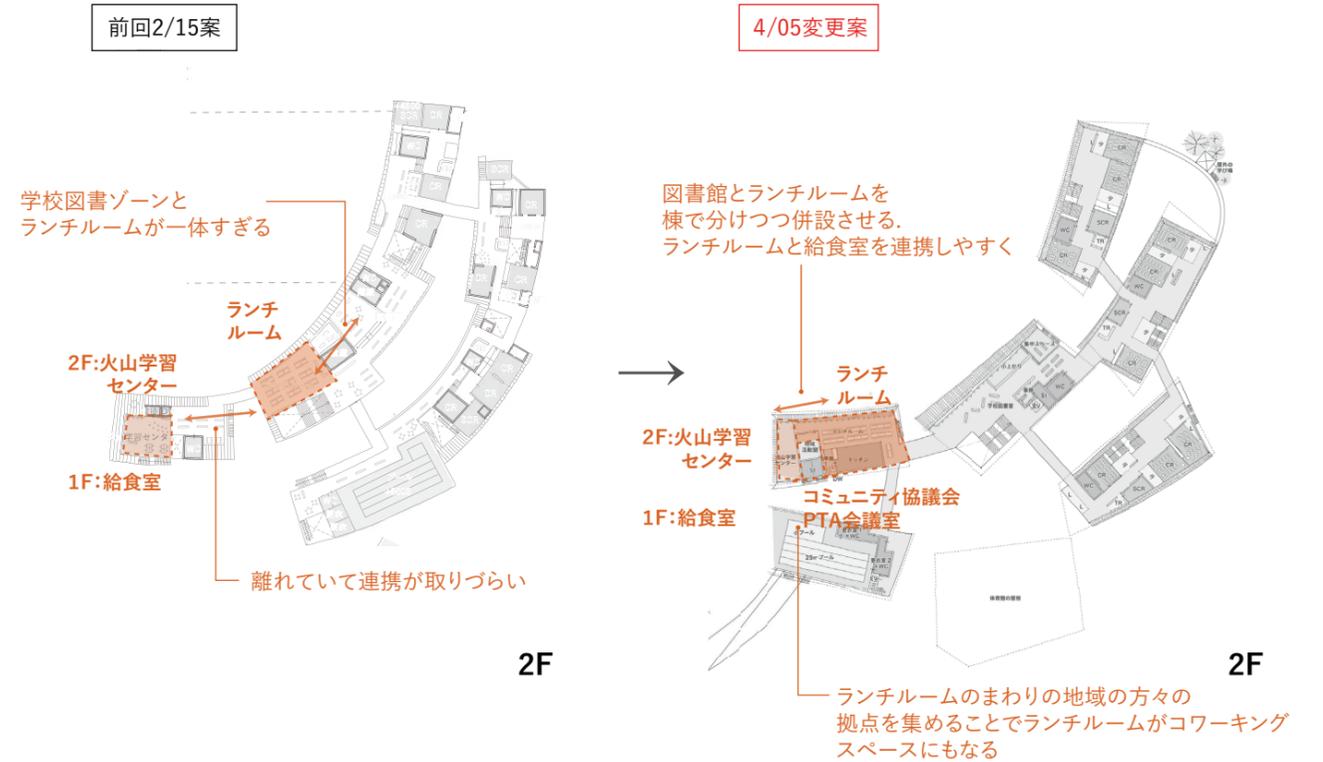
## ② エントランスの広場が大きくなり、体育館と連携する



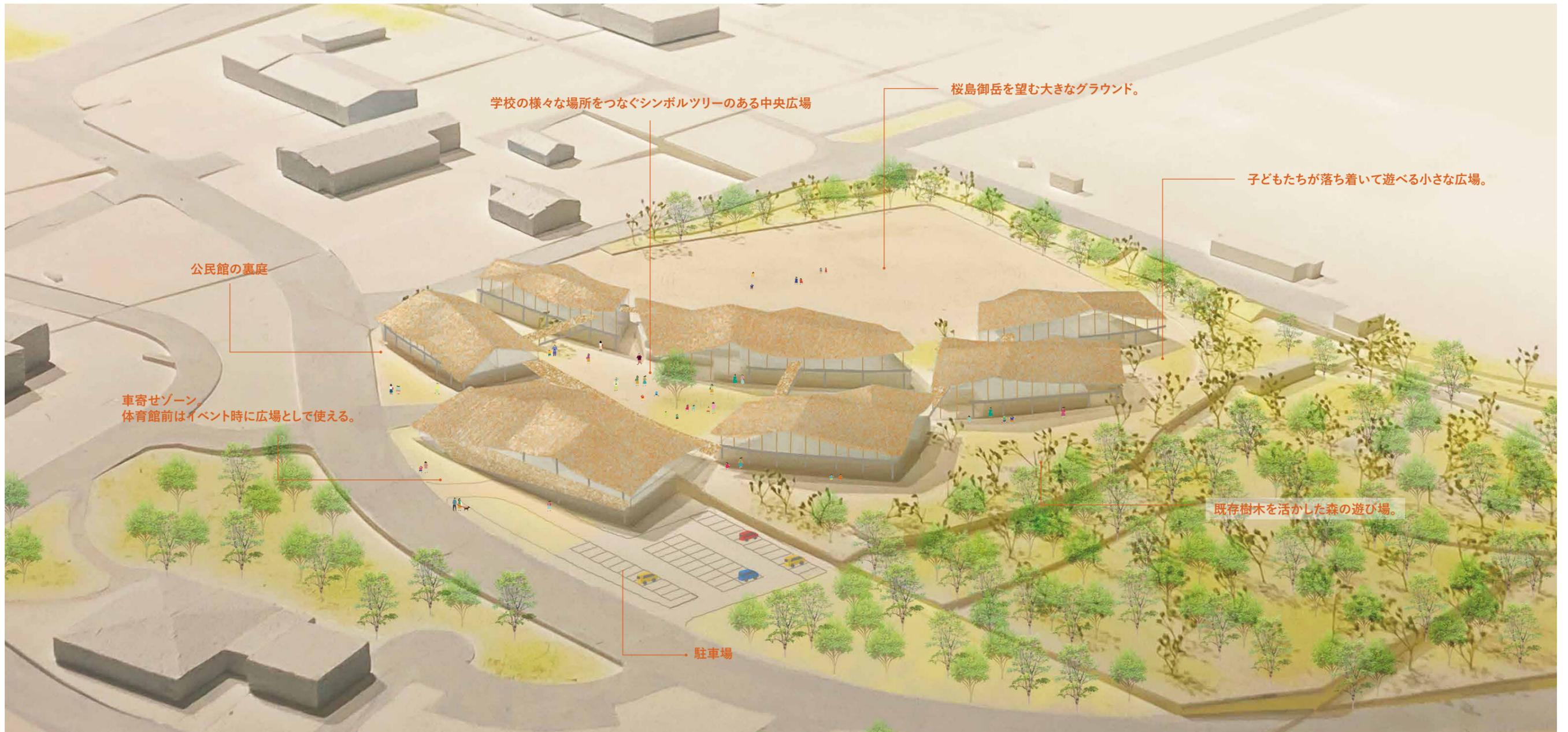
## ③ 利用頻度の高い体育館と教室棟が近くなる



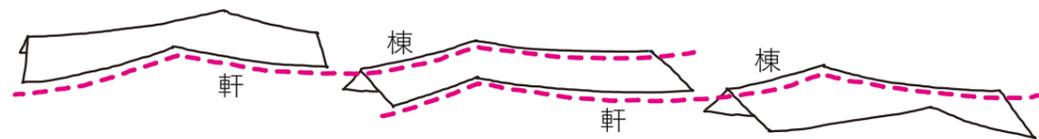
## ④ 給食室とランチルームが近くなる ランチルームがコワーキングスペースになる



桜島御岳や錦江湾、周辺環境に対して、より自然な配置を提案します。また、大小の多様な屋外空間を作ります。



■ 屋根ダイアグラム



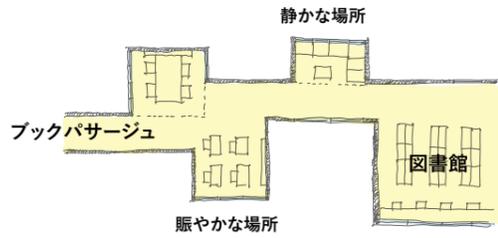
それぞれの棟の軒と棟が連続し、バラバラの棟でありながら一体的な在り方を提案します。



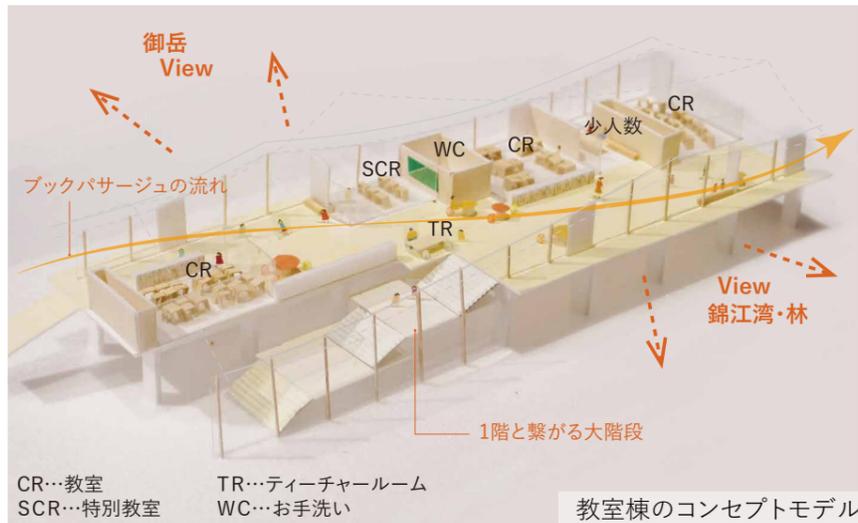
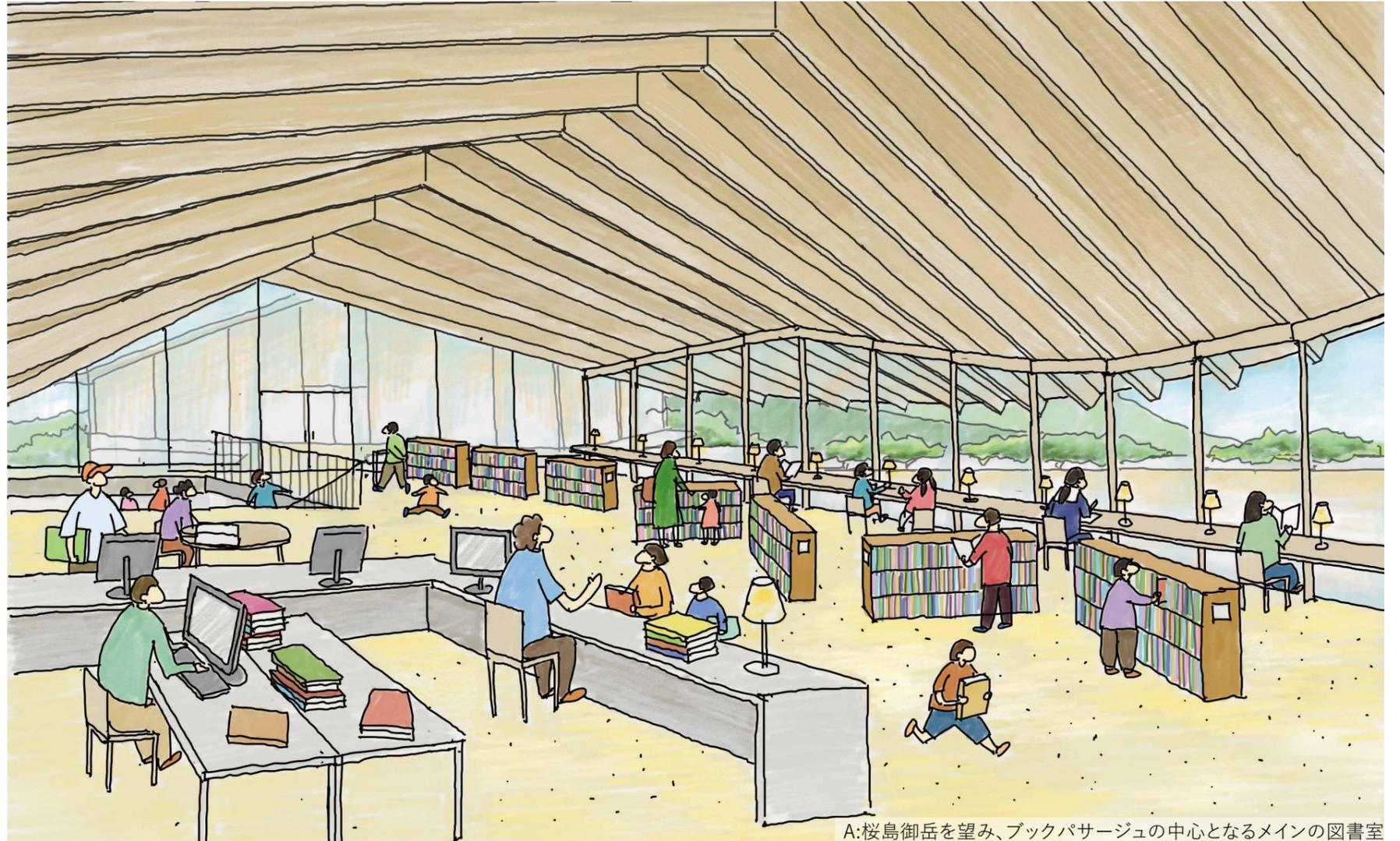
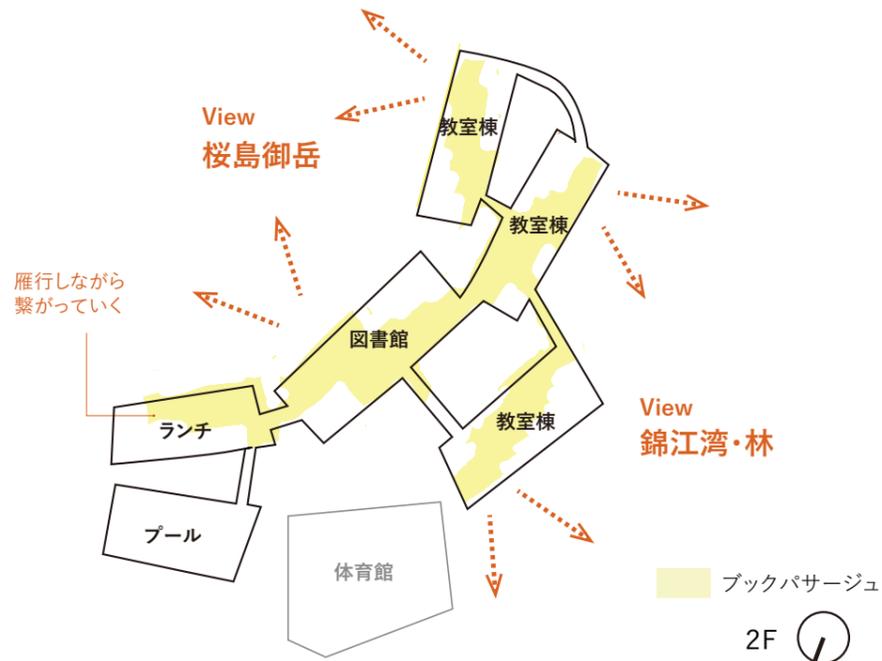
# ブックパサージュが学校全体を繋ぐ

図書館から広がり各棟を結ぶ共用廊下(ブックパサージュ)が、賑やかな場所・静かな場所など学校の様々な場所をつなぐ計画とします。

## ■ 学校の様々な場所を繋ぐブックパサージュ



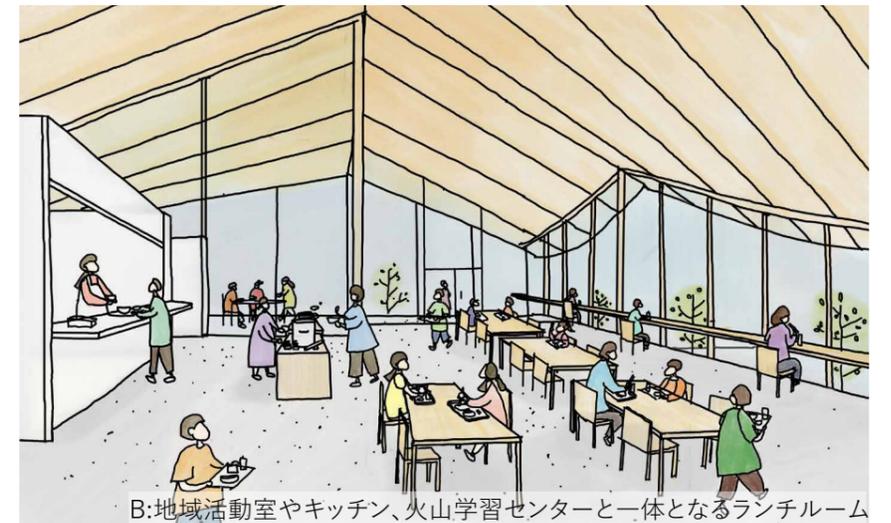
各棟を繋ぐ共用廊下(ブックパサージュ)は、図書館を中心に本が広がり、静かな場所や賑やかな場所など、雁行しながら学校全体を繋いでいく。



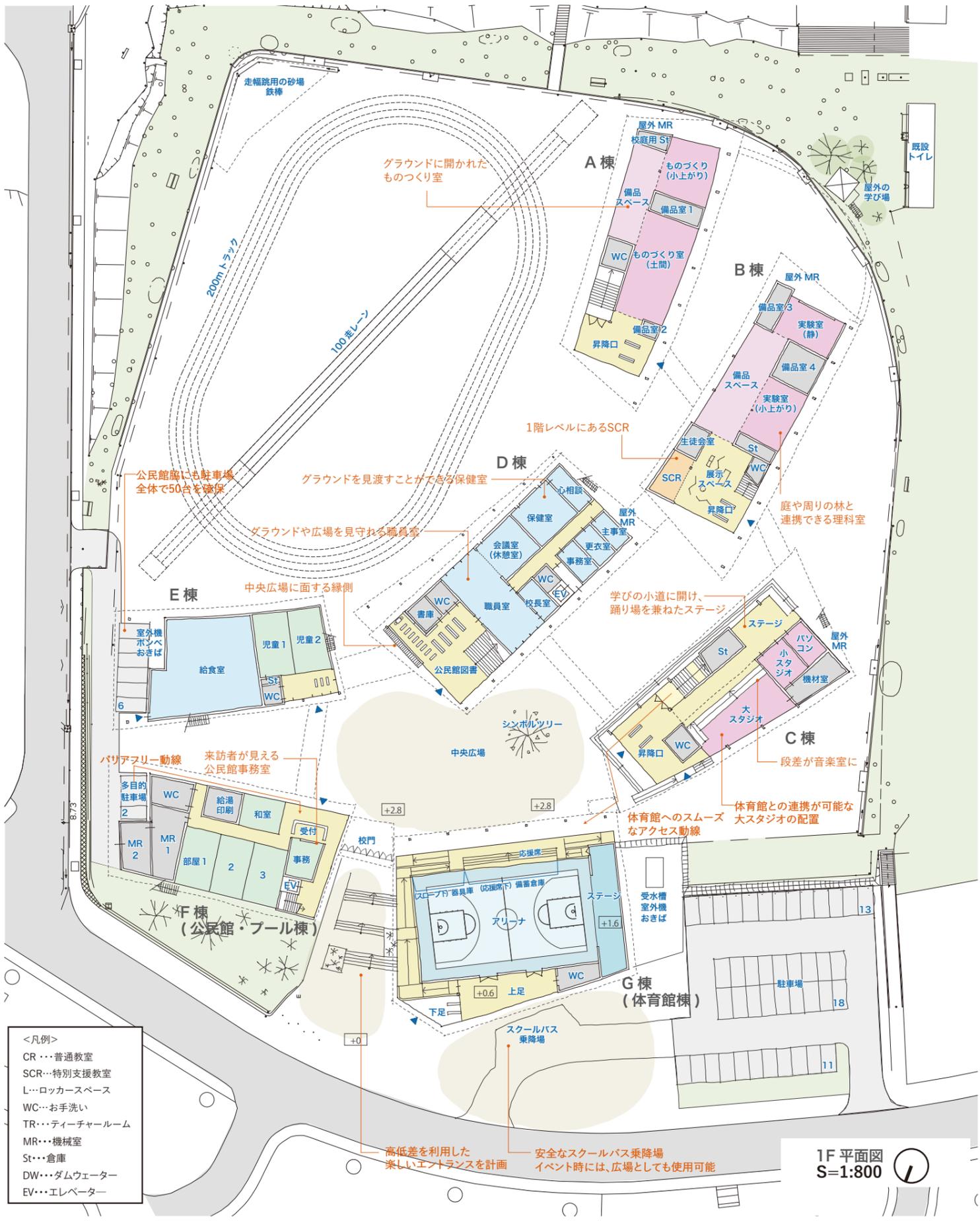
教室棟のコンセプトモデル



共用部が雁行していく教室棟

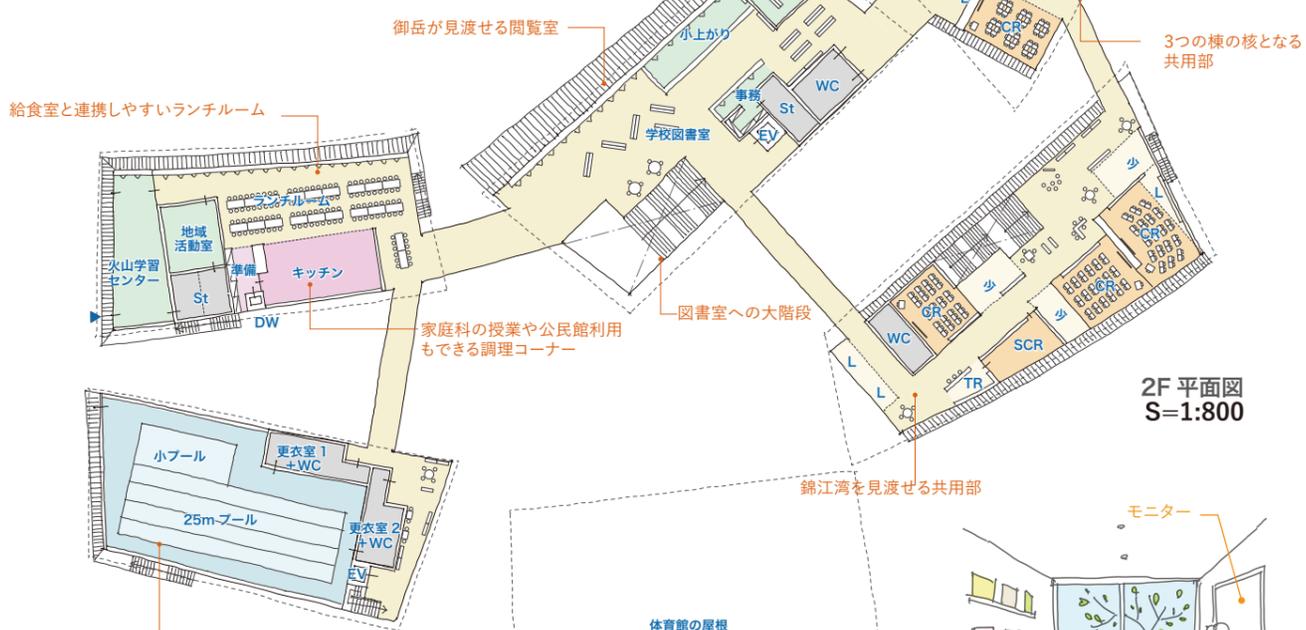
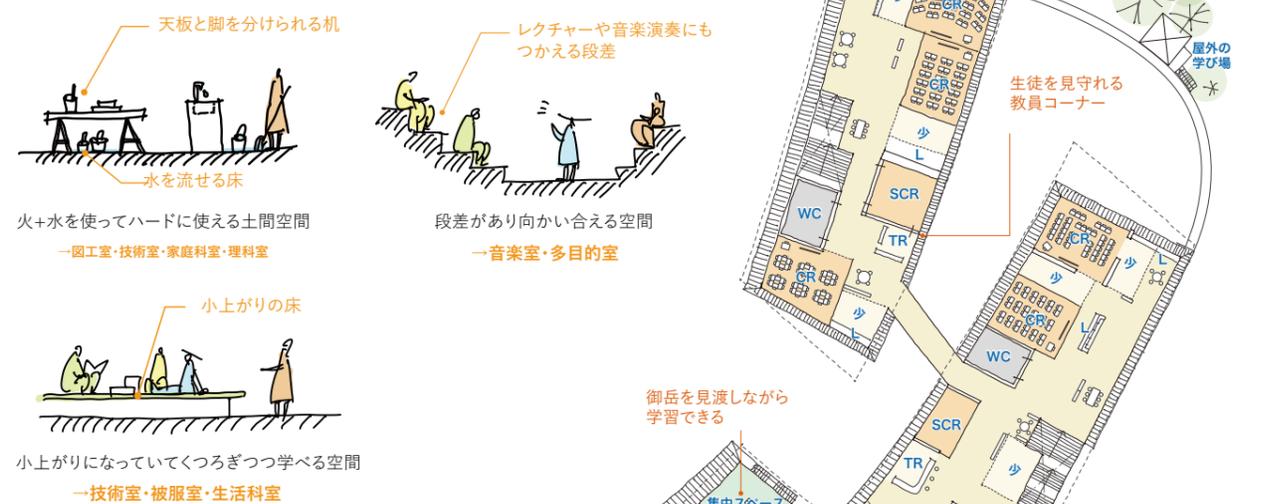


B:地域活動室やキッチン、火山学習センターと一体となるランチルーム



■ 環境的特徴の違いが、使い方を触発する特別教室

環境の性格が異なる部屋をつくることで、学び方にあわせた様々な使い方ができる特別教室を考えています。



■ ブックパッセージと少人数コーナー

各棟をつなぐブックパッセージは、学級文庫コーナーであると同時に建具で仕切って少人数に対応した多様な学びの場となる。

